



経費支弁書

申請者 ← 入学希望者のごと
 国籍 _____ 氏名 _____
 生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 (男・女)

私は、このたび上記の者が日本国に在留中の経費負担者になりましたので、下記のとおり経費支弁の
 入国した場合

引受け経緯を説明するとともに経費支弁について誓約します。

記

1 経費支弁の引受けの経緯

(申請者の経費支弁を引受けた経緯及び申請者との関係について具体的に記載してください。)

〇〇は、私の娘です。娘は将来〇〇の仕事に就くため、現在東京の日本語学校で日本語の勉強をしています。日本語学校卒業後は、〇〇の仕事に必要な専門的な勉強をするために、貴校への入学を希望しています。父親として娘の希望を叶えたく、貴校で勉学中に必要な学費・生活費を負担します。

2 経費支弁内容

私(経費負担者氏名) 〇〇〇〇は、上記の者の日本国滞在について、下記のとおり経費支弁することを誓約します。↑ 親など経費を負担する人の名前を記入

また、上記の者が在留期間更新申請を行う際には、送金証明書又は本人名義の預金通帳(送金事実、経費支弁事実が記載されたもの)の写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

記

(1) 学 費 年間 ¥ 1,020,000 円 ← 入学予定校の学費

(2) 生活費 月額 ¥ 100,000 円

(3) 支弁方法(送金・振込み等の支弁方法や、外国から現金を携行する場合の予定を明記してください。)

海外送金の場合：送金時期 学費は半年ごとに、生活費は2ヶ月ごとに、娘が日本で開設した銀行口座へ振り込みます

国外から携行の場合：携行者氏名(間柄) _____ 携行時期 _____ 携行金額 _____ 万円

その他： _____

↑ 支弁方法について、送金か携行(持参)かその他を選択し、具体的に記入する

経費負担者

職 業 ・自営業 ・会社員 ・公務員 ・その他 (_____)

勤務先名称 _____

電話番号 _____

年 収 _____ 円 ← 日本円か自国通貨が分かるように記入

自宅住所 _____

電話番号 _____

申請者との関係 _____ ← 父や母など入学希望者との関係を記入

氏 名 (署名) _____ 印

記入年月日 20 _____ 年 _____ 月 _____ 日

(注) 無記入の項目がある場合、経費支弁書は無効とみなされることがあります。